

第16回 まちづくり広場ラブみやまえ開催

第15回まちづくり広場

ラブみやまへの

市民広場風景



「つなぐ・むすぶ・ひろげる」

をテーマに

区内の市民活動団体が宮前市民館と宮前区役所市民広場を会場に日ごろの活動の成果を発表します。

宮前区をより住みやすい「まち」にする活動を見て知って体験してもらおうイベントです。お子様向けの企画も数多く用意しています。

まちづくり広場へのご意見・ご感想はこちらまで

(事務局) 宮前区役所地域振興課

電話 856-3125

F A X 856-3280

E-MAIL 69tisin@city.kawasaki.jp

HP アドレス <https://www.miyamae-machikyo.com>



つなぐ・むすぶ・ひろげる
第16回まちづくり広場
ラブみやまえ

開催日 2023.11.25 土 10:00~15:00

会場 宮前市民館・市民広場

主催 宮前区まちづくり協議会・宮前区役所

入場無料

ラブみやまえは、私たちの宮前区に住みやすいまちにする市民活動を見て、知って、体験してもらおうイベントです。今回は「つなぐ・むすぶ・ひろげる」をテーマとして、区内で活躍する様々な市民活動団体と区民の皆さんが楽しく交流できる企画をたくさん用意しています。奮ってご参加ください!



つなぐ・むすぶ・ひろげる
宮前区まちづくり協議会
<https://www.miyamae-machikyo.com/>

お問合せ：宮前区役所地域振興課
(宮前区まちづくり協議会事務局)
〒216-8570 川崎市宮前区宮前平2-20-5
電話 044-856-3125 FAX 044-856-3280

【 編集後記 】 先日環境に関心あるグループと相模原市の青野原地区にある「さがみこファーム」に行ってきました。そこは遊休農地を活用して、太陽の光でエネルギーと農作物を同時に育てる「ソーラーシェアリング」を相模原で初めて実現、ブルーベリーを育てています。再生可能エネルギーを活用する新しい農業にチャレンジしています。そんな事業を応援したいと思います。道志川や周辺の豊かな自然を満喫できる所です。ブルーベリー狩りに出かけてみてはいかがでしょうか。(K.E.)



区民がつくる まちづくり広場

No.297
2023.11

編集・発行 宮前区まちづくり協議会

特集 第18回「宮前区フォトコンテスト」

撮影技術よりも撮影者がシャッターを切った想いを写真とメッセージでどう表現しているかを評価する、まちづくり協議会主催の「宮前区フォトコンテスト」。18回目を迎え今回は156点の応募があり、厳正な審査のもと審査委員長賞をはじめとして各賞が選ばれました。

「美しい田園都市風景、おいしい野菜を生産する農家さん、地球温暖化を抑制し生物多様性を守る里山、区民の足となる公共交通網、アユも遡上する瀬川、知らなかった伝統行事、コミュニティを育む様々な市民グループなど、作品はどれも感動的です。これら一つ一つは、宮前区民全員の大切な財産と言えます。フォトコンテスト応募のために被写体を探す行為と、展示会で区民がじっくり鑑賞することを通して、宮前区のコモン(社会的共通資本)・財産を改めて再評価し守るべきものと感じ

てもらえると思います。その思いが、まちづくりへとつながることを期待します」とフォトコンテスト部会長の永井幸さん。

また、審査委員長の山口勝廣氏(南野川在住、日本旅行写真家協会会長)は、「宮前の地域性・伝統文化・未来への結びつきというフォトコンテストの3要素が、バランス良く応募がありました。このコンテストは撮影技術を問わないとはいえ、技術的にも優れた作品が多かったです」と総評し、また「写真を撮ろうとして地域に根付いている伝統や文化を発見し、新しい文化と融合させていくことが大切」と宮前区民への期待をよせました。



◎審査委員長特別賞

- 「ふるさと南平橋」と王禅寺道
- 高橋 哲也
- 長く分断されていた稜線の王禅寺道。「ふるさと南平橋」が完成し、ふたたび繋がりました。



◎ふるさとみやまえ賞

- 東の間の休憩
- 神奈川県年金受給者協会 宮前分会
- 高齢者のサークル活動の合間のひと休み。趣味の話、旅行の話、グルメの話・・・話題は尽きない。ストレス発散の場でもある。

今月号の主な内容

- 1面 2面 3面 ・特集：第18回「宮前区フォトコンテスト」
- 4面 ・第16回まちづくり広場ラブみやまえ開催

次回予定 カフェ特集

宮前区で活動しているいろいろなカフェを紹介します



◎宮前区文化協会会長賞

○夏の風物詩「巡回映画祭」
○藤塚 亮
○夏の公園でこんなイベントあったら・・・
宮前区に住みたくなっちゃいます!!
身近な公園で、夕暮れから行うイベント、
こどもの冒険心を掻き立てます!



◎宮前区観光協会会長賞

○雪の「白幡八幡大神」
○稲葉 博
○地球温暖化現象でか、5月半ばでの猛暑日の
報道に、大分以前に写した神社の写真を思い
出し、納涼の一助になればと遅ればせながら
応募させて頂きました。



◎優秀賞

○わたし! スーパーレスキュー
○白幡台第一公園管理運営協議会
○コロナの影響で4年ぶりの開催となった。
コロナだからと災害は待ってくれない。
今回は防災をテーマに実施し、大人も子ども
も防災体験を楽しんだ。



◎優秀賞

○とんもり谷戸のほたる
○菌部 敬
○とんもり谷戸の蛍は、ボランティアの方々
のお蔭で守られています。
今年はまぶしいくらい多くの蛍が見られました。
感謝しつつ撮影しました。



◎優秀賞

○久しぶり!!!
○白井 征夫
○コロナ禍で3年振り!
たまったエネルギーが大爆発。



◎優秀賞

○おいしい どんど
焼き
○布野 俊一
○正月飾り等を燃や
して一年の無病息
災を祈るどんど焼
きが行われました。
子ども達が豊作を
祈るまゆ玉をどん
ど焼きの火で温め
おいしそうに食べ
ています。



◎川崎市公園緑地協会賞

○きれいに咲いてね
○菅生台自治会
○子どもたちで花壇の手入れをするように
なると何年になるかな。
毎日気かけながらの水やりや、雑草取り
も楽しい。



◎まちづくり活動賞・メッセージ賞

○鷺沼の誇り
○佐藤 實
○サッカーワールドカップで、鷺沼が生んだ
三苫・田中選手が大活躍。
彼らに続こうと後輩達へ夢と希望に満ちた
メッセージが掲示され注目されています。



◎優秀賞

○黄昏
○浜田 正敏
○影向寺の発掘調査で出土した瓦が、7世紀
後半物と判定された古刹である。
眼病平癒を願う参拝者が多いと聞く。秋の
晴れた日の夕焼けを鐘桜越しに撮った。



◎優秀賞

○等覚院ツツジの映り込み
○三田 田鶴子
○午前中の大雨が午後にはすっかり止んだの
で等覚院へ。横を見たら隣の男性がカメラ
を下に向けてシャッターを切っていたので
自分もスマホを下に向けて。



◎優秀賞

○晩秋の天の川
○中島 由喜子
○毎日通るけや
きの並木、春は
眩しい若葉の
中を、夏は涼し
い木陰の道を、
秋は落ち葉の
舞う中を、冬は
あたたかな日
向を歩く私の
散歩道です。



◎優秀賞

○冬の朝
○村野 智美
○夜に吹雪いたあ
くる日の朝。晴
れた自宅裏で出
くわした竹林の
風景。
竹の節に積もっ
た雪にカメラを
向けて数分後、
朝日の暖かさで
融け始めまし
た。